

公益社団法人  
埼玉県医療社会事業協会  
会長 杉山明伸（公印略）

## 令和3年度 全体研修会の開催について（通知）

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、標記研修会を下記の通り開催することとなりました。つきましては、ご多忙のことと存じますが各位のご参加をお待ちしております。

### 記

日時 令和3年10月23日（土） 14時00分～16時30分

開催方法 ZOOMによるオンライン開催

テーマ 「コロナ禍における8050問題 ～医療ソーシャルワーカーに期待すること～」

講師：池上 正樹氏（ジャーナリスト・特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会理事）

内容 講義  
質疑応答

対象者 埼玉県医療社会事業協会会員  
埼玉県民

申し込み方法

\*（別紙参照）

趣旨 80歳代の親が50歳代の子どもの生活を支える「8050問題」。親の入院や受診を契機に家族の生活が立ち行かなくなる、表面化していなかった課題が浮き彫りになるケースを目の当たりにし、私たちはどこに相談すれば良いのか、誰にどこまでの支援を行えば良いのか等苦慮することが多くなっているのではないのでしょうか。さらに、昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大がひきこもりの当事者や家族に影響や変化を与えているのかなど、私たちは十分に理解していると言えないと思います。そこで今回、ひきこもりの当事者・家族の支援団体である「KHJ 全国ひきこもり家族会連合会」の理事であり、ジャーナリストとして、テレビやセミナー等多方面においてご活躍されている池上先生を講師としてお招きして講義をいただくことになりました。

昨年度は新型コロナウイルスの影響で開催できなかった全体研修会を今年度はオンラインにて開催する運びとなりました。昨年度以降、研修や学会が中止・延期となり、学びの場を求めている多くの方にご参加いただきたくご案内申し上げます。

## 講師紹介

池上正樹氏 [masaki ikegami さん \(@chakichakiike\) / Twitter](#)

ジャーナリスト。日本文藝家協会会員。KHJ 全国ひきこもり家族会連合会広報担当理事。2012 年から開催中の対話の場「ひきこもりフューチャーセッション庵-IORI-」設立メンバー。NHK『クローズアップ現代+』『あさイチ』をはじめ、テレビやラジオにも多数出演。NHK土曜ドラマ「ひきこもり先生」、Nスペドラマ「こもりびと」、NHKドラマ「星とレモンの部屋」などの監修も務める。著書は『ルポ「8050問題」 高齢親子 “ひきこもり死” の現場から』（河出書房新社）、『ルポひきこもり未満～レールから外れた人たち』（集英社新書）、『ひきこもる女性たち』（ベスト新書）、『大人のひきこもり』（講談社現代新書）など。地域や行政、介護職員向けに「ひきこもる人の心情」「8050 問題への関わり方」などのテーマで講師も数多く務める



## 【申し込み方法】

下記 URL もしくは QR コードからホームページにアクセスして申し込みを行って下さい。当日の参加方法についても記載されていますのでご参照下さい。

全体研修会ホームページアドレス

<https://medicalswassociati.wixsite.com/allgemeinestraining>

全体研修ホームページ QR コード



参加方法



研修資料



セミナー会場へ



アンケート

**申込方法、参加方法の説明が記載されています。**

**ZOOM 受付開始時間：10月23日 13時～**

\*資料に関しましては、10月16日頃を目途に全体研修ホームページからダウンロードできるように準備しますので、各自印刷くださいますようお願い致します。

《担当者》 戸田中央総合病院 医療福祉科 門岡高太郎

TEL 048-442-1111 メールアドレス [k\\_kadooka@tmg.or.jp](mailto:k_kadooka@tmg.or.jp)

《当日の問合せ先》 埼玉県済生会川口総合病院 医療福祉事業課 大園あゆみ

TEL 048-253-8927 (直)